

運転免許試験： あなたの車について

運転免許試験を始める前に、現在、車両損害賠償保険があることを証明していただきます。車が安全に機能することを確認します。一部、追加料金を払えば、運転免許試験に使える車がある自動車学校の試験会場がある場合があります。

現在の損害賠償保険の証明

現在の損害賠償保険の証明書は、契約者の名前または車の記述、そして保険の契約日と終了日が記載されていなければなりません。評価をする試験官は、電話で保険証明を確認することはできません。現在の損害賠償保険の証明が遅れることは、あなたの予約を変更することにつながります。

車の要件

車のいずれかの設備が機能していない場合、試験官はあなたの運転免許試験を行いません。試験官は次のことを確認します：

- ブレーキランプ (センターライトも含む)
- ウィンカー
- シートベルト (正しくロック、ロック解除できること)
- ナンバープレート (有効であること)
- 停車ブレーキ
- フロントガラス (安全な視界を遮るものやひび割れがチェックされます)
- 助手席のドア (内外から開けて閉められなければなりません)
- 運転席側のドアの窓 (手旗信号ができるぐらい、十分窓が開けられなければなりません)
- ミラー (左のサイドミラーとバックミラー、または左と右のサイドミラーが必要です)
- フロントガラスのワイパー、ヘッドライト、デフロスター (天気により必要な場合)

レンタカーは免許を持ったドライバーのみが使用可能です。

あなたと試験官、介助動物、聴覚障害者の通訳者のみが、試験中、車に乗ることができます。時折、免許センターの監督官、または訓練中のスタッフが、オブザーバーとして同乗する可能性があります。反論がある場合は、試験の始めに伝えてください。

車内には武器を持ちこめません。

